

社外取締役と社外監査役の状況

日本ガイシでは、経営の強化と効率化を図り、取締役の業務執行の監督を図る側面から、さまざまな業界の中から豊富な経験、優れた実績を有する方を社外役員に選任しています。また、社外役員の独立性については、一般株主と利益相反の生じる恐れがないよう、当社における独立性判断基準と東京証券取引所の「上場管理などに関するガイドライン」を参考として総合的に判断しています。3名の社外取締役は、客観的、合理的な判断が可能な専門家であり、一方、2名の社外監査役からは、主に社会的、財務的視点から意見をいただいています。

社外役員の活動状況

	氏名	取締役会出席状況	主な活動状況
社外取締役	蒲野宏之	13回開催のうち13回出席	弁護士としての豊富な経験と専門性を生かして、コンプライアンス体制の強化や経営計画の管理手法などについて意見を述べています。
	中村利雄	13回開催のうち13回出席	経済産業行政における豊富な経験と実績を生かして、事業判断の根拠の明確化などについて意見を述べています。

	氏名	取締役会出席状況	監査役会出席状況	主な活動状況
社外監査役	田中節夫	13回開催のうち 12回出席	14回開催のうち 14回出席	警察行政における豊富な経験と実績を生かして、リスク管理体制の強化などについて意見を述べています。
	寺東一郎	13回開催のうち 12回出席	14回開催のうち 14回出席	株式会社三菱東京UFJ銀行と株式会社ニコンにおける経営者としての経験と幅広い見識を生かして、経営全般について意見を述べています。

現在の独立役員と選任の理由

	選任の理由
社外取締役 蒲野 宏之	長年弁護士として法律実務に携わるとともに、東京弁護士会の副会長を務めるなど、法曹界において豊富な経験と実績を有しております。この経験を生かし、現に当社の社外取締役としてコンプライアンス体制の強化や経営戦略の観点から意見を述べるなど、当社の業務執行への提言および経営の監督を適切に行っていることから、社外取締役に選任しております。
社外取締役 中村 利雄	通商産業省（現経済産業省）貿易局長や中小企業庁長官を歴任し、現在も日本商工会議所の専務理事を務めるなど、長年にわたり商工業の振興に寄与する要職を務めてきております。その経歴を通じて培った見識と豊富な経験を生かし、事業判断の根拠の明確化について意見を述べるなど、当社の業務執行への提言および経営の監督を適切に行っていることから、社外取締役に選任しております。
社外取締役 浜田 恵美子	太陽誘電株式会社に在籍中、CD-R（記録できるCD）の発明および世界初の製品化を主導するなどの顕著な業績を挙げ、その後は名古屋工業大学教授、名古屋大学客員教授として産学官連携を主体とした研究活動に携わってきました。その経歴を通じて培った見識を生かし、当社の技術開発をはじめとする業務執行への提言および経営の監督を適切に行っていただけると判断し、社外取締役に選任しております。
社外監査役 田中 節夫	警察庁の各要職を経て警察庁長官を務めており、行政における豊富な経験および実績を生かし、業務の適法性やリスク管理の観点による当社の経営全般に対する提言が期待できることから、社外監査役に選任しております。
社外監査役 寺東 一郎	株式会社三菱銀行（現株式会社三菱東京UFJ銀行）の専務執行役員や、株式会社ニコンの代表取締役兼副社長執行役員を務めるなど、長年にわたり会社の経営に携わっております。この会社経営の専門家としての豊富な経験とその経歴を通じて培った見識を生かし、当社の経営全般に対して提言を行うなど、当社のコーポレートガバナンスの強化のため適切な役割を果たしていることから、社外監査役に選任しております。